

みずほCustomer Desk Report 2025/08/19 号(As of 2025/08/18)

【昨日の市況概要】

				公示仲値	147.50
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	147.23	1.1705	172.54	1.3556	0.6512
SYD-NY High	147.98	1.1717	172.67	1.3562	0.6524
SYD-NY Low	147.02	1.1656	172.11	1.3502	0.6482
NY 5:00 PM	147.88	1.1660	172.51	1.3503	0.6490
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,911.82	▲ 34.30	日本2年債	0.8300%	0.0100%
NASDAQ	21,629.77	6.79	日本10年債	1.5700%	0.0100%
S&P	6,449.15	▲ 0.65	米国2年債	3.7671%	0.0135%
日経平均	43,714.31	336.00	米国5年債	3.8493%	0.0105%
TOPIX	3,120.96	13.28	米国10年債	4.3345%	0.0137%
シカゴ日経先物	43,830.00	355.00	独10年債	2.7751%	▲0.0029%
ロンドンFT	9,157.74	18.84	英10年債	4.7370%	0.0415%
DAX	24,314.77	▲ 44.53	豪10年債	4.2730%	0.0430%
ハンセン指数	25,176.85	▲ 93.22	USDJPY 1M Vol	8.55%	▲0.38%
上海総合	3,728.03	31.26	USDJPY 3M Vol	9.08%	▲0.44%
NY金	3,378.00	▲ 4.60	USDJPY 6M Vol	9.20%	▲0.34%
WTI	62.70	▲ 0.10	USDJPY 1M 25RR	▲0.94%	Yen Call Over
CRB指数	296.02	0.48	EURJPY 3M Vol	7.84%	▲0.26%
ドルインデックス	98.17	0.31	EURJPY 6M Vol	8.28%	▲0.17%

東京

東京時間のドル円は147.23レベルでオープン。仲値にかけてはややドル買いが優勢で147円台半ばまで上昇。その後は材料難の中、同水準で小動きとなり、結局147.46レベルで海外時間へ渡った。

ロンドン

欧州時間のドル円は147.46レベルでオープン。序盤は下押し圧力が強まり、一時147.13まで値を下げるも、ほどなくして値を戻すと、その後は午後に予定されているトランプ氏、ゼレンスキー氏、EU首脳による会談を前に147円台半ばで方向感を欠き、結局147.55レベルでNYへ渡った。

ニューヨーク

NY市場のドル円は、米金利の上昇を背景にドル買いが優勢となり、一時147.98まで上昇する。しかし148円台手前では上値重く推移し、午後は手がかりに乏しい中、147.80付近を中心とした狭い値動きが続き、結局147.88レベルでクローズ。一方、ユーロドルは序盤は1.1680近辺まで上昇するも、その後は米金利の上昇を背景としたドル買い地合いが重しとなり、1.1656まで下落するなど上値の重い展開。午後は1.1660付近で方向感を欠く推移となり、1.1660レベルでクローズした。

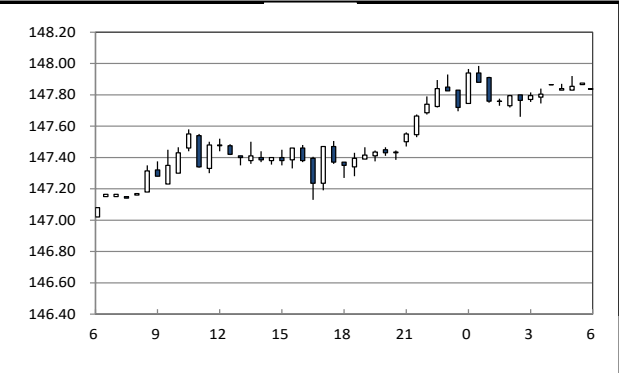
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想

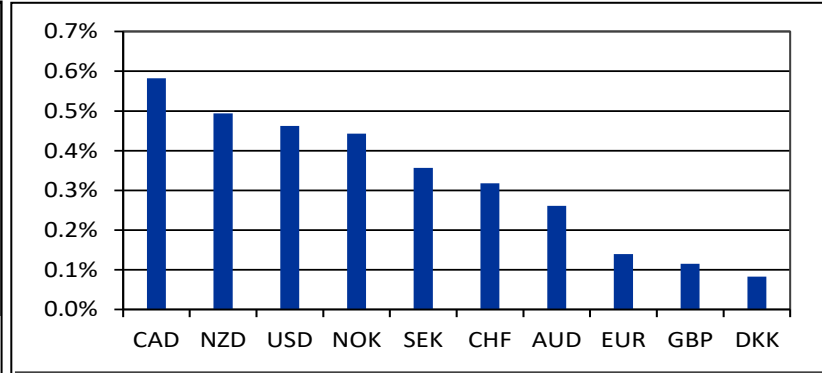
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月19日	09:30	豪 ウェストパック消費者信頼感指数	8月 -	93.1
	21:30	米 住宅着工件数	7月 1,297k	1,321k
	21:30	米 住宅着工件数(前月比)	7月 -1.8%	4.6%
	21:30	米 建設許可件数	7月 1,386k	1,393k
	21:30	米 建設許可件数(前月比)	7月 -0.5%	-0.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	147.00-148.80	1.1630-1.1730	172.00-173.50

【マーケット・インプレッション】

本日は自民党総裁選挙管理委員会の初会合にて、臨時総裁選の是非について議論が開始される予定。石破総裁交代の方向で議論が進む可能性は拭えず、財政拡張懸念から円売りの展開を意識しておきたい。一方で、海外時間にはパウマンFRB副議長の講演が予定。次期FRB議長候補の一人として発言に注目が集まるなか引き続きハト派姿勢を示すと思われ、ドルの上値は重いとみる。もともと、今週末のジャクソンホール会議でのパウエルFRB議長講演への警戒感から、ドル円はレンジ推移が中心となろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 山田・鈴木